

若いけど！

Vol. 04 / 2014年12月15日発行

おばちゃん通信



社会保障ってなんだろう。



あれもこれも、行政がなんでもやります！といった夢のような話はありません。限られた予算をどの事業にどのように分配するかを決定するのが政治の役割です。横須賀市も少子高齢が進んでいます。若い世代の転出数に対し、近隣他市に比べ、転入数で伸び悩み、財政は厳しい状況です（市債 2954 億円）。収支のバランスが取れていた平成 13 年度と 26 年度の市税収入とを比べると 91 億円減の 607 億円。一方、社会保障費は 257 億円増の 452 億円。そもそも社会保障とは「高齢や障がい、病

気、失業などの困窮の原因に対し、社会が最低限の生活を保障する制度」です。「社会福祉」もこの中に含まれます。今回はその中でも障がい者福祉、高齢者福祉について考えます。

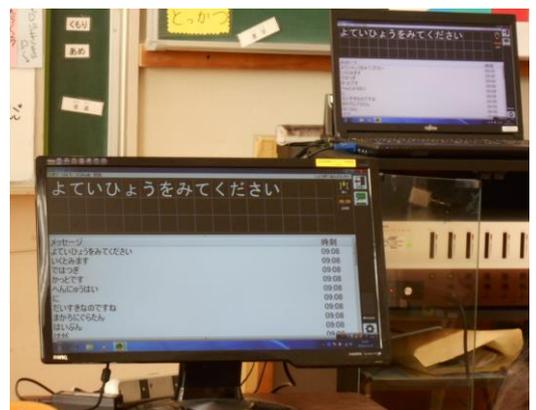
障がい者福祉

データ：身体障がい約 1 万 4 千人、知的障がい約 3 千人、
精神障がい約 2900 人、特定疾患約 3 千人
通学状況：小学校 509 人、中学 257 人、高校 195 人

支援教育の充実と、働く場の確保に力を注いでいきたいです。野比に国立の特別支援教育総合研究所があり、障がいをもった児童への教育の研究がされています。その研究所と市内の小中学校の連携を進めたいです。研究内容を実践したり、支援ツールを導入し、そのフィードバックを行うことで、双方のメリットが生まれるのではないのでしょうか。今、発達障がい児がおよそ 6.5%（クラスに 1~2 人）いることを考えると、支援教育の充実は喫緊の課題です。教員の研修も行ってほしいと思います。

学校を卒業した後に働く場として、障がい者の雇用を目的に企業が設立する特例子会社を増やしてゆきたいです。横須賀市は特例子会社設立に補助金を出していますが、その制度が使われた例は一社のみとなっています。障がいを抱えていて働く意思のある人々に働く場の提供を、また就労支援サービスのみならず、職の定着支援も充実してゆけたら、と思います。

☆おばちゃんレポート 横須賀市立ろう学校



これはろう学校で試験的に導入されている「こえみる」というシステムです。先生の声を瞬時に文字化してモニターに映し出します。NTT 横須賀研究開発センターが開発したものの。市内の企業がつくったものを市内の学校で使っているというのは素敵ですね。

☆おばちゃんレポート 介護スナック竜宮城



完全予約制、介護スタッフ、送迎付きのスナック。車いすと介助の方が一緒に入れるよう、お手洗いは広々。自宅で介護している家庭は、なかなか外食にでかけられないもの。スナックというと夜のイメージが強いですが、昼利用も多いそうです。老人施設などは、入居すると快適というところは多いのですが、このスナックのように、自宅で暮らしながら、生活に少しの彩りを添えてくれるような取り組み、介護する側、される側がともに楽しめるような取り組みが広がると嬉しいですね。

高齢者福祉

データ：市内に住む65歳以上約11万7千人。
要支援・要介護認定者約1万8千300人。

要介護認定を受けると、介護保険で様々なサービスが受けられます。例えば訪問介護、訪問入浴、福祉用具の貸与など、自己負担1割で受けられます。いざ介護が必要になった時にはそうしたサービスを受けられるようにしてほしいですが、「見守り」など介護保険でカバーできない部分を担う活動なども推進してゆきたいです。介護予防も大切。現在ラジオ体操やウォーキング講座など行われていますが、食事指導にも力を入れて欲しい。横須賀は新鮮な魚や野菜が手に入るのので、地産池消で高齢者の健康づくりを促進したいです。

そして若い世代には、体や食だけでなく、「お金」のことも学んでもらいたいです。今の20、30代は非正規雇用で働く方も多く、生涯未婚率も男性で20%と高く、将来介護保険の残りの一割が払えないからサービスが受けられない、しかし介護してくれる家族もない、という状況に陥るかもしれません。そうした状況を防ぐためにも、老人ホーム入所にいくら必要なのか、いくらくらいあれば

生きてゆけるのか、若いうちから知ることが大切です。年金や老後のお金に関する講座を世代別に開催してほしいと思います。特に生活保護を受けている方は老後の生活に不安を抱えています。そのような人への生活設計づくり、また今後増える単身高齢者に向け、高齢者同士助け合いながら暮らす「シェアハウス」、自治体運営老人入居施設など実現できたら、と思います。

☆Vol.5は2月発行予定です。ブログも更新中です。<http://ameblo.jp/saoriobata/>

おばたさおり プロフィール

小幡沙央里。1985年10月3日生まれ。29歳。
1998年 横須賀市立平作小学校卒業
2001年 横須賀市立池上中学校卒業
2004年 横浜市立金沢高校卒業（52期生徒会長）
2009年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）政治学部卒業
2008年～2009年 吉田雄人市議（現市長）インターンシップ
2009年～ 松尾崇鎌倉市長始め、市議・県議の方々の下で地方自治政治の研究。
2014年 学習塾退社（7月）。児童養護施設ボランティア、こども若者応援団代表。
趣味：歌（声楽、コーラス、ゴスペルなど）、読書

ご意見、ご質問、ご相談など、皆様の声をお聞かせください！

移動事務所：080-1161-4031 または info@obatasaoiri.com

HP できました！ <http://saori-obata.info>

おばたさおりの
サポーター募集中！
お気軽にお問合せください。

